

安全データシート

作成日：2014年11月12日

修正日：2022年2月18日

1. 化学品及び会社情報

製品名： Dibasic ester (DBE)/High boiling point solvent

輸入業者名： アーク(株)

住所： 大阪市北区西天満 3-10-3

TEL： 06-6809-5970

製造会社： Shandong Yuanli Chemical Co., Ltd

Industry Park, Zhuliu Street, Changle County, Weifang City, Shandong Province, China

TEL: (86) 536 6776686/6776567

2. 危険物有害性の要約

GHS 分類 JIS Z 7252、7253：2019 使用

GHS 分類 急性毒性（経皮） 区分 5

急性吸入毒性 区分 4

急性毒性（経口） 区分 5

急性水性毒性 区分 3

GHS ラベル要素

記号



注意喚起語 注意

危険性有害性情報 皮膚に接触すると有害のおそれ。
吸入した場合有害。
飲み込むと有害のおそれ。
水生生物に有害。

安全対策

屋外または喚起の良い場所でのみ使用すること。
環境への放出を避けること。

応急処置

吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

気分が悪い時は、医師に連絡すること。

保管：容器を密閉して喚起の良いところで施錠して保管すること。

注意書き：廃棄

現地の規定に従い、処分する。

物理学的危険性：通常の条件では安定。

3. 組成, 成分情報

単一製品・混合物の区別：混合物

Composition:	Material	Cas No.	%
	Dimethyl succinate	Cas No.: 106-65-0	15-25
	Dimethyl glutarate	Cas No.: 1119-40-0	55-65
	Dimethyl adipate	Cas No.: 627-93-0	10-25

4. 応急措置

ペーパータオル等で拭き取り、石鹼を使い水でよく流しながら洗浄する。

皮膚に付着した場合：

直ちに清浄な水で最低15分間眼を洗浄する。刺激感がある場合は医師の手当を受けること。

眼に入った場合：

患者を直ちに空気の新鮮な場所に移動させる。呼吸器系や粘膜に刺激感がある場合、不快感がある場合、又は長期間曝露された場合、医師の手当を受けること。

吸入した場合：

患者に多量の水を飲ませる。

飲み込んだ場合：

嘔吐がある場合は嘔吐物がのどにつまらないように患者の頭を横向きにする。

救急隊が到着するまで、患者を無理に吐かせない。患者に意識の無い場合、痙攣を起こしている場合は、口から何も与えず、直ちに医師の手当を受けること。

5. 火災時の措置

消火剤：二酸化炭素, 泡, 粉末, 噴霧水

使ってはならない消火剤：棒状放水

火災時の特有の危険有害性：炭素酸化物, 窒素酸化物, 毒性ガス／蒸気

特有の消火方法：

化学的に汚染された水は排水溝、土壌、表層水に放流しないこと。消火に使用した水の流出を防止するための十分な対策を講じる。市町村条例に従って汚水、土壌を処分する。

近くで火災が起こった場合は、水噴射を行い、容器を冷却すること。

6. 漏出時の措置

消火作業で生じた廃液等は、下水・土壌・河川・湖沼を汚染しないよう、廃棄物に関する市町村条例に従い処分する。

7. 物理的及び化学的性質

Physical Data

Boiling Point : 195-230
Vapor Pressure : 0.2 mm Hg @20 C (68 F)
Melting Point : ~-20 C (~-4 F)
% Volatiles : 100 WT% @ 20 C (68 F)
Evaporation Rate : <0.1 (Butyl Acetate=1.0)
Solubility in water : 5.3 WT % @ 20 C (68 F)
Odor : Sweet
Odor Threshold : 0.1ppm 100% detection
0.01 ppm 50% detection
Form : Liquid
Color : Colorless
Specific Gravity : 1.076-1.096 @ 20 C (68F)

8. 廃棄上の注意

製品の廃棄は、廃棄物に関する市町村条例を遵守し、焼却により処分する。
製品の付着した空容器も製品と同様に処分する。

9. 輸送上の注意

Not Regulated as a hazardous material by DOT, IMO, or IATA..

10. 適用法令

消防法:第4類, 第3石油類,

11. 有害性情報

急性毒性

毒性の数値尺度 - 製品情報

混合物の0パーセントは未知の毒性を持つ成分で構成されている

以下の値はGHS文書の第3.1章に基づいて算出された

ATEmix(経口) 5,000.00 mg/kg

ATEmix(皮膚) 5,000.00 mg/kg

化学物質名	経口LD50	経皮LD50	吸入 LC50
DBE-4 dibasic ester	> 5000 mg/kg (Rat)	> 5 g/kg (Rabbit)	

短期的及び長期的暴露による直後の影響と遅発性の影響及び慢性的影響

皮膚腐食性及び皮膚刺激性：利用可能な情報はない。

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性：利用可能な情報はない。

感作：利用可能な情報はない。

生殖細胞変異原性：利用可能な情報はない。

生殖毒性：利用可能な情報はない。

STOT - 単回暴露：利用可能な情報はない。

STOT - 反復暴露：利用可能な情報はない。

誤えん有害性：利用可能な情報はない。

11. その他

記載内容は現時点で入手出来る資料、情報に基づいて作成しておりますが、危険・有害性の評価は必ずしも充分ではないので、取り扱い及び本品の適正に関する決定は細心の注意をもって、使用者の責任において行なって下さい。ここに記載されている情報は新しい危険性や有毒性の知見に基づき改訂されることがあります。